

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年10月25日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次 2日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	鹿島市役所	代表者名	松尾 勝利
担当者部署	総務部DX推進室	連絡先電話番号	0954-63-2114
担当者役職	事務職員	担当者氏名	一ノ瀬 慶太
		連絡先E-mail	
住所	849-1312 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	午前中の「事前打ち合わせと意見交換」では、今後の当市のDXを進める上でのポイントや注意点など、他市の事例も踏まえながらご教授いただき、大変参考となった。 また、研修では今回の研修の目的である「全庁的な意識醸成・認識共有」に対して、全職員向けに共感を生む実務的な内容・デジタルに限らない内容であり、職員の意識づけにつながったのではないかと感じた。特に、「プロサッカーチーム」の例、職員としての必要スキルの話が、職員に腹落ちする内容だと感じた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年9月13日	講演(実地)	有	令和4年8月16日	205K
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年10月25日	講演（実地）	9時30分	17時00分	60
				活動時間（分）	390
3-2. 派遣場所	会場名	鹿島市役所5階大会議室	最寄駅	肥前鹿島駅	
	所在地	佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1	最寄駅からの交通手段		

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	市の職員	103人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・全庁的な職員の意識醸成、認識共有ができていない ・これからの大まかなDXを推進する方針は、検討しているがそれについての専門的な意見を聞くことができていない	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・全庁的な職員の意識醸成、認識共有が図れていないので、職員の共感を生む実務的な視点のより効果的な研修を行い、意識醸成につなげる。 ・これからの当市のDX推進にあたっての方針についてのアドバイスを受け、今後事務局としての進め方の参考にしたい	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・どの事業をするにしても、「なぜ、何のために（ビジョン）」を皆で共有することが大切。その上で、より数多く「何をするのか（アクションプラン）」「どのようにするのか（方法）」を用意すること。ダメならすぐに方向転換できるようにすることが大切。アジャイルに回していく。 ・国が言っているからではなく、鹿島市なりに「なぜ必要なのか」を考え、そのビジョンに基づいてデジタルトランスフォーメーションをしていくべき	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の意識に腹落ちする効果的な内容の研修を行うことができ、意識醸成・認識共有につながったのではと感じた。</li> <li>・今後、DX推進室としてのDX推進本部・WGの進め方や順序等についても助言いただき、方向性の再確認ができた。</li> </ul>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	今後、さらに職員の意識醸成・認識共有を図り、DX推進本部・WGを中心に、課題の洗い出し・分析・各種事業化の検討を行い、事業の実施及び来年度までにビジョンの策定を行う。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

3-2.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



